



インターネットでの情報提供	
提供予定日	5月28日(水)

平成26年5月27日(火) 県政記者クラブ配布資料			
担当課	担当係	担当	電話番号
農業経営課 担い手対策室	就農支援係	足立・中田	(直通)058-272-8421 (内線)2845

「岐阜県就農支援センター」オープニングセレモニーの開催について

～冬春トマトの担い手育成研修がスタート～

県では、平成26年度からの3年間で1,000人の新規就農者を育成する「担い手育成プロジェクト1000」に取り組んでいます。

その一環として本年4月に「岐阜県就農支援センター」を開設し、6月16日より第1期生の研修を開始します。

研修開始に先立ち、下記のとおりオープニングセレモニーを開催しますのでお知らせします。

記

1 日 時

平成26年6月11日(水) 13:30～14:50 (雨天決行)

2 会 場

- (1) 開所式(除幕式) : 岐阜県就農支援センター (海津市海津町平原 1165)
- (2) 入所式、激励会 : 海津公民館「文化センター」多目的ホール (海津市海津町高須 585-1)

3 内 容

(1) 開所式 [13:30～13:40]

- ・ 除幕の来賓等 : 岐阜県知事、農林水産省東海農政局長、岐阜県議会農林委員長、地元岐阜県議会議員、海津市長、海津市議会議長、西美濃農業協同組合代表理事組合長、西美濃農業協同組合海津トマト部会長、岐阜県農業会議会長、(一社)岐阜県農畜産公社理事長、岐阜県農業協同組合中央会長、全国農業協同組合連合会岐阜県本部長、岐阜県園芸特産振興会長

※終了後、入所式及び激励会会場(海津公民館「文化センター」)へ移動

(2) 入所式 [13:50～14:00]

- ・ 記念品贈呈(知事より第1期研修生4名へ)
- ・ 主催者あいさつ(岐阜県知事)
- ・ 来賓あいさつ

(3) 激励会(主催:海津市) [14:00～14:50]

- ・ 主催者あいさつ(海津市長)
- ・ 地元代表あいさつ
- ・ 事業経過説明
- ・ 地元から研修生へ花束贈呈
- ・ 懇談 ※地元先輩農家などから激励の言葉、海津市の紹介
- ・ 研修生決意表明

< 激励会の問い合わせ先 > 海津市農林振興課 TEL 0584-53-1351

4 岐阜県就農支援センターの概要

【施設】

所在地：海津市海津町平原 1165

敷地：23,343 m²

施設：生産実習施設 [ポット耕栽培ハウス] 3,456 m² (1,728×2 棟) } 平成 26 年 3 月
[土耕栽培ハウス] 432 m² (比較検討用) } 完成

事務研修棟 249 m² (事務室、研修室、検査診断室 等) } 平成 26 年度完成予定
作業棟 126 m² (出荷調製室、車庫、農薬等保管庫) }

【研修】

研修者：4 名 (県内就農を条件に県内外から募集)

研修期間：4 月から翌年の 5 月の 1 年 2 か月間

(平成 26 年度生は 6 月～翌年 5 月までの 1 年間)

研修内容：岐阜県が開発した「トマト独立ポット耕栽培システム」を活用した「冬春トマト」の栽培技術や農業経営に必要な知識・技能等について、栽培実習を中心として講義・演習を交えた実践研修

研修条件：研修受講料は無料

【就農支援】

研修修了後の就農に向けて、岐阜県・市町村・JAグループ等が一丸となって、農地・施設の取得及び資金調達等を支援。

5 第 1 期生の概要 (4 名)

性別	年齢	出身地	就農希望地
男性	40	各務原市	海津市
男性	47	海津市	海津市
男性	44	千葉県	海津市
男性	28	愛知県	海津市

◇トマト独立ポット耕栽培システム



◇研修ハウス

